

令和7年度 土曜特別セミナー

教育・福祉の  
支援者対象

# 発達障害のある思春期の 子どもへの支援

ルールを守れない、大人の言うことに反発してしまう、乱暴な言動、学校に行き渋る等々……どうしたらいいかと悩んだことはありませんか？

子どもたちの中には、失敗経験を繰り返してしまうことで、感情や行動にゆがみが生じ、周囲が困ったと感じる行動をとってしまう子もいます。そのような行動に対して、周りの大人が関わり方に迷うことも多いのではないのでしょうか。

今回、少年非行の現場で多くの発達障害児にも接してきた小栗 正幸 先生を講師にお招きしました。配慮が必要な子どもとの対話のコツ、工夫など具体的な対話術を、豊富な事例をあげて、わかりやすくご紹介いただきます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

おぐり まさゆき

講師：小栗 正幸 氏

法務省に所属する心理学の専門家(法務技官)として、犯罪者や非行少年の資質鑑別に従事し、京都、大阪などの少年鑑別所や成人矯正施設に勤務した後、鳥取少年鑑別所長、宮川医療少年院長を経て退官。現在は各地の教育委員会、学校、福祉関係機関、発達障害関連の「親の会」等への支援と、トラブル対応を中心にした研修を行っている。専門領域は、思春期・青年期の逸脱行動への対応。

特別支援教育ネット代表。京都府教育委員会専門家チーム委員、三重県教育委員会事務局特別支援教育課発達障害支援員スーパーバイザーなど

著書「発達障害児の思春期と二次障害予防のシナリオ」「ファンタジーマネジメント(“生きづらさ”を和らげる対話術)」「支援や指導のむずかしい子を支える魔法の言葉」等



●日時 令和7年9月13日(土) 10:30~12:30

●場所 広島市教育センター(広島市東区牛田新町1-17-1)

※講師は会場にはいません。講師とはオンライン(リアルタイム)でつながり、会場の画面を通しての講演です

●定員 80人(参加費無料)

●対象 広島市の教職員、障害児通所支援事業所の職員など

●申込方法 右の二次元コードからお申し込みください

●申込締切 9月3日(水)

※定員に達した場合は、締切日前に受付を終了いたします

●お問い合わせ

(障害福祉関係の方は)広島市発達障害者支援センター 宇津田(うづた) TEL:082-568-7328

(学校教職員の方は)広島市教育センター 益田(ますだ) TEL:082-223-3563

●その他 セミナー参加中及び往復路等移動中の事故等については、全て自己責任でお願いします。お気をつけてお越しください。



〔申込フォーム〕

主催：広島市発達障害者支援センター、広島市教育センター